

# おんじゅく No. 205 令和4年8月 議会だより

## CONTENTS

令和4年第2回定例会

●一般質問と議案審議結果 P 2

●提出議案 P 7

令和4年第1回臨時会

●議案審議結果 P 10

議会だよりの表紙決定 第2弾 P 12

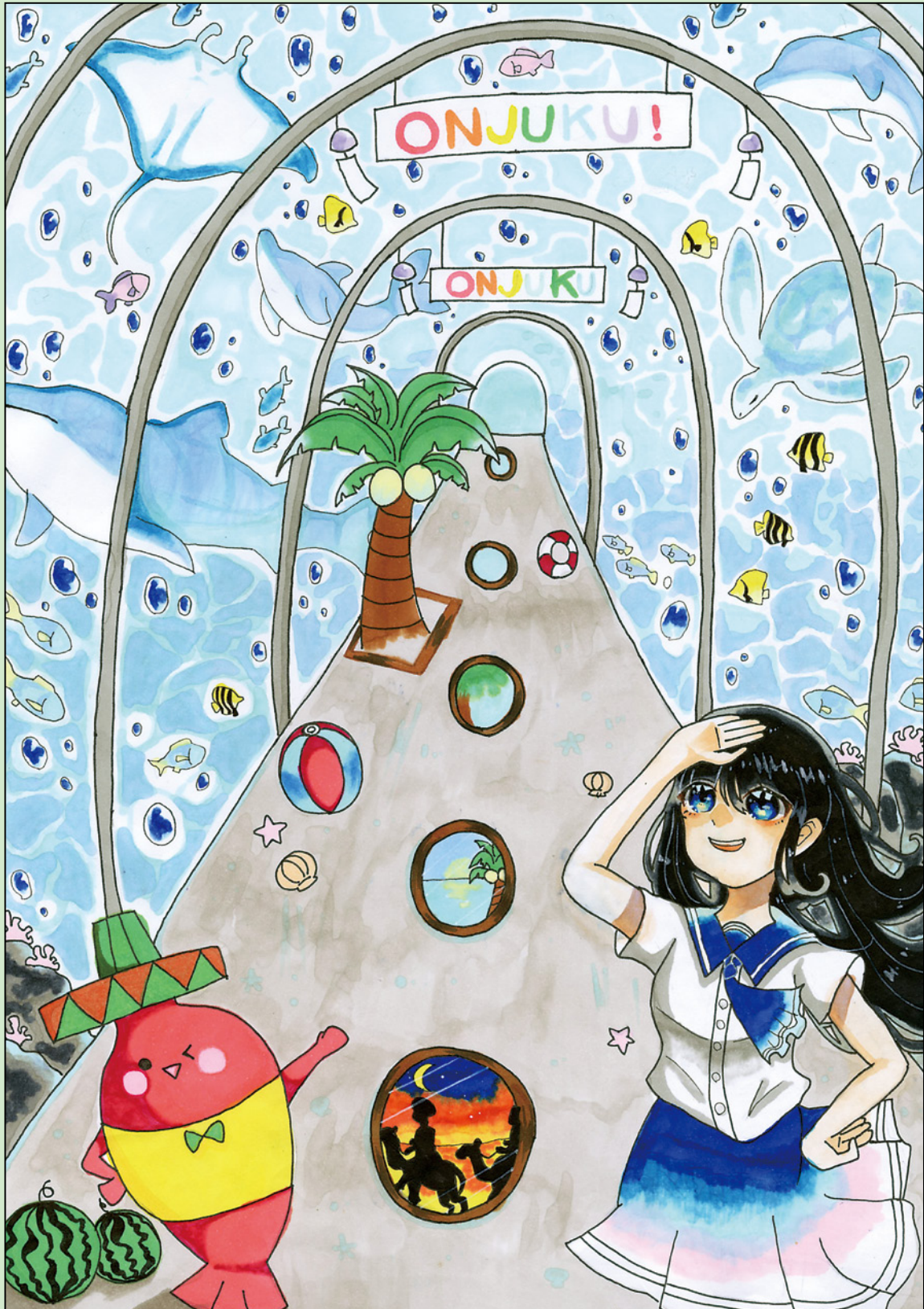
くこうなったらいい御宿く

第2弾

御宿中学校2年生

君塚

千陽さん



【イラストへの想い】 いつまでも御宿の美しい海が続くことを願い、海と魚たちを描きました。私たちの暮らす御宿町が、これからも異文化との交流を続けていく町であればいいなと思いました。

# 令和4年第2回定例会

6月15日

## 一般質問

一般質問では、4名の議員が登壇し、町政全般について現状や方針を問いました。

質問順番	質問事項	質問議員
1	1. 町長の政策について (1) 御宿町の活性化について	貝塚 嘉軼
2	1. 町長の政治姿勢について	滝口 一浩
3	1. 半島地域振興計画について	堀川 賢治
4	1. 町内トップアスリート選手の支援について (1) 過去の実績や他自治体における支援の状況等について (2) 認知度を上げるための支援策について (3) みんなで応援できる企画の実施について (4) 遠征費など費用の助成制度について (5) スポーツ振興とまちづくりに対する町の姿勢について	北村 昭彦

各一般質問の詳細は👉 P 3～6

## 提出議案と審議結果

各議案の説明は👉 P 7～9

議案番号	件名	結果
報告第1号	御宿町一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第2号	御宿町一般会計事故繰越し繰越計算書について	報告
議案第1号	御宿町教育委員会委員の任命について	同意
議案第2号	御宿町議会議員及び御宿町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	可決
議案第3号	御宿町税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	御宿町国民健康保険税の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	御宿町消防団活性化計画の策定について	可決
議案第6号	令和4年度御宿町一般会計補正予算(第2号)	可決
発議第1号	議場における国旗及び町旗の掲揚に関する決議について	可決
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	可決
請願第2号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択
発議第3号	国における2023年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	可決
請願第3号	「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願	採択
発議第4号	「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書の提出について	可決

# 通年観光を推進すべきではないか

## 町長 — 近い将来通年観光を実現する



### ●通年観光への取り組みは

**Q** 今年にはコロナ対策が緩和され、ゴールデンウィーク期間に多くの観光客が移動したが、実際に御宿の海岸を歩いてみても、観光客らしい人はあまり見当たらない。町に観光客が来ない状況の中、中央国際高等学校が御宿町でスクーリングを実施して町内に宿泊しているが、教育の一環のため、この事業を通年観光とは言えない。

どにより受入れ体制が整わず、継続的な実施に至らなかった。  
過去の取組課題を踏まえ、体験・交流プランづくりや、観光客と受入れ先をつなぐ受入体制の整備は重要であるため、観光協会をはじめ各業種の皆さんと先進事例を参考に、滞在型観光の取組みについて連絡を取り合う。  
(答弁者：…産業観光課長)

御宿の産業は観光だけでなく、漁業、農業、商業、工業、これらが一つになってはじめて産業として成り立つので、御宿町の豊かな自然を活用した農業や漁業体験などのために観光客が来町し、町内に長時間滞在してもらえらるような環境プログラムをつくることは必要ではないか。

**A** 町では、過去に農業体験イベントを実施し観光客に好評だったが、農業者の高齢化な

通年観光の実現を目指す課題は、昭和40年代から御宿町の悲願であり、今私たちが考えることは、海や山、漁業や農業は全て宝物として捉えることよって、これからの通年観光の道が開けてくる。まずは、観光、農業、漁業に携わる皆さんや全ての町民の皆さんと足並みをそろえて通年観光を目指し、邁進する。そのときはまもなく近い将来必ず来る。  
(答弁者：…町長)

**Q** 忘れ去られていたサンドスキー場を家族連れの方々が来て遊べるように、頂上に東屋を建てるなどの環境整備をして宣伝すれば、通年観光の一つになり、関係人口の増加につながると思うが、このサンドスキー場を手直しする考えはあるか。

忘れ去られていたサンドスキー場を家族連れの方々が来て遊べるように、頂上に東屋を建てるなどの環境整備をして宣伝すれば、通年観光の一つになり、関係人口の増加につながると思うが、このサンドスキー場を手直しする考えはあるか。

**A** サンドスキー場は、現在、NPOおんじゅくDE元気により、自然を生かしたトレイルコースとして整備され、おんじゅくオーシャントレイル大会が開催されている。また太平洋が一望でき、展望は良好であり、山野などの自然を生かした取組みが考えられる。

サンドスキー場は、関係人口と呼ばれる地域外の人材が担い手となつて、町や団体等と協働して、観光スポットとして実践的な活動を取り組むことにより、将来的には定住人口につながる事が期待される。  
このようなことから、

次期総合計画の策定の過程の中で、活用方法を検討していきたい。  
(答弁者：…産業観光課長)

**Q** 議会において以前、天ノ守にある町有地を、日西墨絆公園構想として、右側のA地区は花の公園、日西墨テーマパークとして、スペイン村、メキシコ村、水生植物園やバラ園、体験工房などを提案し、左側のB地区はスポーツイベントフィールドとして陸上

トパークとして、スペイン村、メキシコ村、水生植物園やバラ園、体験工房などを提案し、左側のB地区はスポーツイベントフィールドとして陸上



▲日西墨絆公園構想

トラックやサッカーグラウンドなどを備えた施設を提案した。これは、町が主体ではなく、このような計画を公に示して、企業誘致をすることで観光振興、通年観光につながるように、次期総合計画に組み込んでもらえるか。

**A** 御宿町の財源でできるものではなく、企業誘致になるが、十数年前と現在の日本経済の不況状況を比較すると、現在の方が、幾分かでも下回り、コロナ禍もあつて、企業が地方に進出する状況にはないと私は考えている。また、地球環境の保全や、SDGs(持続可能な社会づくり)をどう創造していくかという課題があり、かなり自然を痛めかねないので、その辺を勘案して町づくりを進める。  
(答弁者：…町長)



## 滝口一浩 議員

# 1年先の町づくりの目標は何か

## 町長 — 連続したイベント開催による交流人口の増加

●元気がない  
御宿に活力を

**Q** 御宿町全体の町づくりを町長は、どのような町を望み、方向性を示していくのか。ビジョンを明瞭簡単に説明していただきたい。

**A** 町づくりの公約として、防災、福祉及び教育施策の充実、観光と産業が元気な町、環境施策については、全町公園課を設置した。人が輝き、世界に開く文化の町づくりの基盤整備の推進などをしっかりと進める。

**Q** ビジョンは、活力に満ちた元気あふれる町、豊かな町である。年間を通じたイベント開催を工夫して、交流・関係人口の増加を創出し、地域経済の活力を生産する。  
(答弁者：町長)

**Q** 町長の答弁は、10年前と同じような答弁だが、なぜ御宿は元気、活気がないのか。



▲中央海水浴場の様子（8月12日撮影）

との信頼性に疑問を持つている方が多くいる。観光協会の一昨年のイベント費用として、1500万円の補助金を出すことを町長自ら口約束したが、反故にされて、結局観光協会が1500万円の借金を背負ってしまった。その後どのようなフォローができていたのか。

今の町づくりの目標について、中長期的な全体像ではなく、短期的に、どこに焦点を絞って1年先を目指すのか。

**A** 元気・活気あふれる町づくりとして、通年観光を目指す。その具体策は、12か月にわたるイベントの連続性により交流人口を増加させることを、この1年以内の形をつくる。  
(答弁者：町長)

**Q** 観光協会、商工会関係者の中で、町

提案が進んでいることを踏まえ、今年度中に解体計画を立てて、来年には更地にし、組合に返すべきではないか。

**A** 岩和田団地跡地利用は、岩和田団地跡地利用検討協議会が発足し、その第3回会議において、岩和田出身の建築士から、老朽化した施設を、解体ではなく、リニューアルして活用する案が提案されたが、第4回会議のおよそ1か月後、その方から提案の取下げの意向が示されたと同った。取下げの理由は詳しくは伺っていない。

**A** 観光協会への支援は、観光協会は法人のため、自助努力によって運営されるものであるが、町との取組みの中で、二人三脚で、各種地方創生事業の交付金等を使った委託や通常のイベントに対する補助金等を活用しながら、支援をしている。  
(答弁者：産業観光課長)

**Q** 旧岩和田団地は、治安の問題など計画通り早期に解体する必要がある。跡地の色々な

の建物の除去、新しい産業振興に係る計画等が、会議の中で方向性が出れば、議員にもご報告する。  
(答弁者：町長)

**Q** これからの御宿を担う人たちは20代、30代の若者である。町内の若者の人材育成、具体的には成長機会創造について、町として役場の職員も含めて若い人たちに、どういう形で支援し、どういう感じで成長させていくのか。

**A** 役場の職員はじめて民間の若い方々が活躍することは、経済、防災など色々な分野において非常に必要である。民間事業者のやる気が地域の元気につながるが、公金の直接的な助成制度は、公益性や平等性が求められるので、行政のできるサポートを積極的にしていく必要がある。  
(答弁者：総務課長)

画通り早期に解体する必要がある。跡地の色々な

の建物の除去、新しい産業振興に係る計画等が、会議の中で方向性が出れば、議員にもご報告する。

堀川賢治 議員



## 半島というハンデを挽回できるか

### 町長 — 半島振興法を活用し国・県に要望する

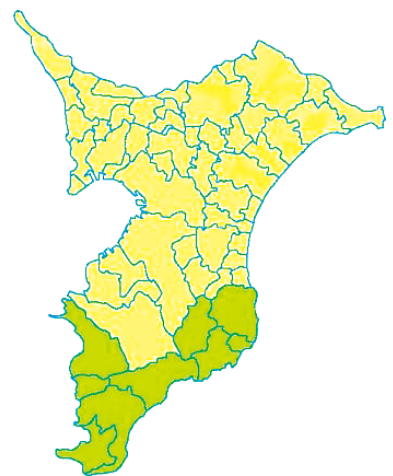
#### ●半島という デメリットを メリットに

**Q** 半島振興法による半島振興対策実施地域として、千葉県は南房総地域半島振興計画を策定し、御宿町、いすみ市、勝浦市、大多喜町、鴨川市、南房総市、館山市、鋸南町、富津市が指定されている。

また、半島振興法における支援は、税制や財政上、金融上などの支援措置があり、その具体的な支援内容は、定住の促進や交通情報通信系の整備・確保、あるいは産業の振興及び就業の促進、環境の保全、居住環境・福祉の向上、地域間交流の促進、防災体制の強化となっている。

町の総合計画、地方創生総合戦略、地域再生計画及び令和4年度各課基本方針などにおける事業を実施しても、半島という地理的制約、地域特性というハンデを背負っているため、同じ努力をし

南房総地域半島振興計画対象地域  
■部分



▲9市町が南房総地域半島振興対象地域に該当しています

ても成果が上がりにくいと考える。  
そこで、三点を町長に伺う。

一つ目として、現在の熊谷千葉県知事は、県庁から遠い市町村に積極的に支援するという公約をしているので、夷隅郡市の半島振興対策である町づくり、町の活性化、経済の活性化、財政問題対策について、県から協力を得られるように積極的に働きかけるべきではないか。さらに県を力にして国を動かすべきではないかと思うがどうか。

二つ目は、御宿町単独の具体的な半島振興対策はどうか考えているか。

最後に三つ目は、特に夷隅郡市である御宿

町、勝浦市、大多喜町、いすみ市が房総半島の中でも一番半島としてデメリットがあると思われるが、夷隅郡市連携による半島振興対策をどう考えているか。

**A** この質問に対して総合的に答えする。

町では、交通・情報通信系の整備において、半島振興法による助成を活用した光ファイバーの整備、地域公共交通エビアーミー号や地域内における活発な交流事業として、つるし雛めぐり事業におけるシャトルバスの運行など事業を進めてきた。また、移住・定住施策の推進、CCRC事業における地域の支え合い

体制づくりなど各事業に取り組んでいるところである。

目標や課題については十分な対応には至っていない面もあるが、達成すべき目標、課題は明確であるため、今後ともしっかりと取り組む。

また、千葉県総合計画では、半島性を克服する交通ネットワークの強化が挙げられており、外房を結ぶ地域高規格道路を進める、茂原一宮大原道路建設促進期成同盟会と鴨川大原道路建設促進期成同盟会の会議を合同で開催する予定である。

茂原から広域農道を通って御宿町に入る一般県道勝浦布施大原線は、地権者の皆さんや関係者のご協力により、先が見えてきた。

県町村長会議の際は、鋸南町から房総半島と三浦半島を結ぶ湾口道路計画の推進について国への要望事項が提出されたが、湾口道路の建設促進は、千葉県の半島性克服に大きな役割を果たすと

考え、千葉県を挙げて国に強く要望すべきであると発言した。

熊谷知事には、道路ネットワークの整備をはじめ、様々な課題が千葉県総合計画と南房総地域振興計画において整合性が図られ、課題が明確に達成に向かって進捗されることを期待する。

同時に、夷隅郡市における地域連携、そして、南房総地域振興計画における地域連携を強め、これを核として各課題や目標達成のための努力をする。

(答弁者：町長)

※半島振興法：三方を海に囲まれ平地に恵まれず、幹線交通体系から離れているなどの制約の下にあることから、産業基盤や生活環境の整備等について、他の地域と比較して低位にある半島地域について、広域的かつ総合的な対策を図ること、地域住民の生活の向上と国土の均衡ある発展を図ることを目的として策定された法律です。



## 北村昭彦 議員

# 五輪候補の快挙を町づくりに生かせ

## 町長 — 地域スポーツの振興は活力の基盤

● 今回の快挙を機に  
支援づくりを

**Q** 2024年パリオリンピックに向けたサーフィン種目の特定強化指定選手として、当町より松永大輝さん、松永莉奈さんのご兄妹が選出された。世界レベルの活躍が期待される選手たちに対し、どのような支援が可能なのか。また、このような選手が存在を、いかに町の活性化につなげていくのかについて問う。

**A** 一つ目として、町長就任以降、オリンピックあるいは国、県の代表選手に対して支援を行った事例はあるか。

**A** 小中学生を対象とした全国大会等出場助成金交付要綱に基づき、平成29年から令和3年までの5年間に4名に対し9回、合わせて10万円を助成しているが、私の就任以降でオリンピック選手や国、県の代表選手などが当町から選出さ

れた経験はない。  
(答弁者：町長)

**Q** パラリンピックの正式種目であるアーチェリーで活躍された町内選手への支援として、平成28年度に150万円の予算をかけた、B&Gの弓道場を車椅子でのアーチェリーにも対応できる形へと改修したと聞いているがどうか。

**A** その方が全国大会で良い成績を収めたことは知っていた。身障者に限らずアーチェリーをやっている方がどの程度いるかは把握していないが、その方が船橋まで練習に行くという話を聞きそれも大変だと思いはなく個人への対応で発展という観点で施設を整備した。  
(答弁者：町長)

**Q** 過去にスポーツ振興のために150万円を支出された

という答弁を踏まえ、町としての支援策について伺う。今回の快挙は新聞各紙でも報道されているが、競技としてのサーフィンはまだまだ認知度が低い。2年後のオリンピックに向けた連載企画を町広報に掲載し、ホームページやSNSなどへ継続的に発信するなど、認知度向上の後押しをすることは可能か。

**A** 広報紙やSNSを活用して周知することは、町民にとって明るい話題となり、勇気づけられる。町民の方々が頑張る姿、何かに挑戦する姿などを広く紹介し、町民が一つになって盛り

上がるような機運の醸成などは、行政として可能なサポートだと考えている。  
(答弁者：町長)

**Q** 民間での支援活動が動き出しているが、他自治体では、地元のアスリートに対し、上限を設けて遠征費等を助成している事例もある。後に続く子どもたちのために、当町でもこういった助成制度を検討できないか。

**A** 遠征費等に対する助成など直接的な支援策は、公益性、平等性が求められる公費の支出の妥当性を踏まえる

と、なかなか難しい面があるのではと考える。  
(答弁者：町長)

**Q** 今回の快挙を町づくりにおけるチャンスと捉え、郷土愛や町全体の連帯感、高揚感の醸成、さらには教育、健康など様々な面で、町として何かに取り組んでいきたいという思いがあるか。また、松永兄妹や後につづく子供たちに向けたメッセージがあればお聞かせ願う。

**A** 地域スポーツの振興は、心と体の健康につながり、活力ある地域社会形成の基盤となる重要な要素である。子供から大人まで、より多くの町民がスポーツに親しむ機会をつくっていきたい。今回の快挙が御宿の町名と共に大きく報道され、町民の皆さんの誇りとなつていくことに感謝申し上げ、可能な限りの応援はさせていただく。  
(答弁者：町長)



▲松永莉奈さんを応援するポスター

# 提出議案

## 条例制定

### 議会議員及び町長選挙の選挙公営の範囲が拡大（議案第2号）

選挙運動に係る費用を公費にて負担する制度を、選挙公営といいます。

多様な人材が立候補できる環境を整備することを目的に、新規に条例を制定するものです。

#### 《主な選挙公営》

- 選挙運動用の自動車、ビラ、ポスター

**Q** 事前の告知・広報はするのか。

**A** 今後分かりやすく周知する。

**Q** 1名あたりの負担はどのくらいか。

**A** 最大で40万円弱程度を見込む。



【全員賛成】

### 税に関する条例を改正（議案第3号）

地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、御宿町税条例等の一部を改正するものです。

主な改正内容は、個人住民税における上場株式等の配当所得等について、課税方式を所得税と個人住民税で一致させる措置が講じられたことや、配偶者等が退職手当等を有する場合、給与所得者が扶養親族申告書や確定申告する者の申告書に配偶者の氏名を明記することとされたこと。また、民法の改正を受け、固定資産税課税台帳の閲覧や証明書の発行の際は、DV被害者等の住所の取扱いを踏まえた対応について明確化されたことなど、規定の整備を行うため条例の改正を行うものです。

【全員賛成】

## 予算の繰越し

### 翌年度に繰り越す事業を報告

（報告第1号、第2号）

繰越明許費では、町有地樹木伐採事業960万5千円、七本地先の橋架替設計業務委託1,550万円など合計10件で1億9,409万1千円が繰り越されました。

#### 繰越明許費とは？

経費の性質等により、年度内に支出が終わらないものについて、議会の議決を経て翌年度に限り繰り越して使用できる予算。

事故繰越しでは、0202号線舗装改良事業422万4千円、スクールゾーン標示設置事業12万1千円など合計3件で775万5千円が繰り越されました。

#### 事故繰越しとは？

歳入予算の経費のうち、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用することをいう。

## 人事

### 教育委員会委員の任命に同意

（議案第1号）

三上 雄二氏（新町区） ※再任

任期は4年間

令和4年7月1日～令和8年6月30日

【全員賛成】

## 補正予算

### コロナ対策を中心とした補正予算を可決（議案第6号）

歳入歳出それぞれ5,818万6千円を追加し、補正後の予算総額は36億8,546万1千円となりました。

内容は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍での海水浴場安全対策や小中学校教育用タブレットの購入により学習環境の整備を図る経費等です。



▲コロナ禍でもマスクをして監視を行っています。

**Q** 昨年度発覚した町税過誤納への対応は、6月中に完了することを約束しているが、まだ返金できていないのか。

**A** すぐに対応できるところまで来ており、6月中には振込み完了をさせる。

**Q** 広報やHPで公表すべきではないか。町長はどう考えるか。

**A** 対象者には通知している。

**Q** 納税に関する不手際が相次いだ責任を問われ、前税務住民課長は降格処分となったが、町長としても監督責任は免れない。どのように責任を取るつもりか。

**A** あまりにも適正な事務に欠けているため、私はこの件についての責任を取る考えはない。

【全員賛成】

## 条例制定

### 国民健康保険税の課税限度額の引き上げの見直しや軽減措置を追加（議案第4号）

《主な改正点》

①課税限度額の引き上げ

医療分:63万円⇒65万円（2万円の引き上げ）  
後期支援分:19万円⇒20万円（1万円の引き上げ）

②未就学児に係る被保険者均等割額の5割軽減

（2割・5割・7割軽減については、軽減後の均等割額について5割の軽減）

【全員賛成】

## 計画策定

### 消防団活性化計画を策定（議案第5号）

この計画は、消防防災の中核として重要な役割を果たす消防団の将来の方向性を定め、消防団員確保や消防防災施設の整備の充実を行い、消防団の活性化を図るために策定されたものです。

計画期間は、御宿町総合計画等の修正又は見直しに応じて適宜見直しが行われます。

**Q** 10年後の団員数の目標値は。また団員確保対策の検討期間が10年間だと長いのではないか。

**A** 具体的な数字の明記は非常に困難である。今後団員数の現状把握や課題を整理していく。

**Q** 人手不足解消には従来のやり方にとらわれない思い切った改革が必要だが、どのように進めていくのか。

**A** 啓発や声掛け等を再度徹底しながら継続して新入団員の確保に努める。

【全員賛成】



## 発議

### 議場に国旗及び町旗を掲揚します (発議第1号)

**発議者** 岡本 光代  
**賛成者** 貝塚 嘉軼 伊藤 博明  
土井 茂夫 滝口 一浩  
堀川 賢治 高橋 金幹  
北村 昭彦 田中 とよ子  
藤井 利一 立野 暁広

議場に国旗及び町旗を掲揚する決議が可決されました。

【全員賛成】

### 千葉県町村議会議長会主催 市町村議会広報研究会に参加

7月4日(月)に千葉県町村議会議長会が主催する市町村議会広報研究会が開催され、御宿町から5名の議員が参加しました。

広報研究会の中で行われた議会広報クリニックでは、御宿町を含む2町がクリニックに申し込み、実際に発行された議会だよりの良い点・改善点などを講師から講評をいただきました。

今回学んだことを今後の編集に生かし、町民のみなさんに分かりやすい紙面づくりを目指していきます。



▲広報研究会の様子

## 請願

### 学校教育に関する請願2件を採択 (請願第1号、第2号)

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書

**請願者** 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する  
教育関係団体千葉県連絡会

**紹介議員** 立野 暁広

教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持を求めるものです。

【全員賛成】

「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

**請願者** 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する  
教育関係団体千葉県連絡会

**紹介議員** 北村 昭彦

厳しい財政状況の中で、充実した教育を実現させるためには国からの財政支援等が不可欠であるため、必要な教育予算の確保を求めるものです。

【全員賛成】

2つの請願が採択されたことから、意見書を提出する旨の発議を行い、全員賛成により意見書を関係大臣に提出しました。

### 建設アスベスト被害者の全面救済に関する請願を採択 (請願第3号)

「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願

**請願者** 千葉土建一般労働組合いすみ支部

**紹介議員** 田中 とよ子

建設アスベスト被害者の全面救済を図るために、建設アスベスト給付金法の改正を早期に行うことを求めるものです。

【賛成多数】

請願が採択されたことから、意見書を提出する旨の発議を行い、賛成多数により意見書を関係大臣に提出しました。

# 令和4年第1回臨時会

5月27日

## 提出議案と審議結果

議案番号	件名	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第2号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する 条例の制定について	可決
議案第3号	一般職の職員の給与等に関する条例及び一般職の任期付職員の 採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	令和4年度御宿町一般会計補正予算(第1号)	可決

### 条例制定

#### 人事院勧告等に基づく期末手当を減額 する条例改正(議案第2号、第3号)

令和3年度の人事院勧告並びに千葉県人事委員会  
勧告等を踏まえ、特別職の職員及び一般職の職員、  
一般職の任期付職員の期末手当を改定する必要があ  
ることから条例の一部を改正するものです。

#### 〈期末勤勉手当〉

##### 特別職・一般職(会計年度任用職員含む)

●民間の支給割合との均衡を図るため、期末手当を  
年間0.15月分引き下げ(6月及び12月支給され  
る分で0.075月分ずつ)

⇒特別職：年間4.35月分から4.20月分に

⇒一般職：年間4.45月分から4.30月分に

##### 一般職の任期付職員のうち特定任期付職員※

●現在町の採用はありませんが、期末手当を年間0.1  
月分引き下げ

⇒年間3.35月分から3.25月分に

※特定任期付職員…高度な知識や経験を身に付けた方

【全員賛成】

### 専決処分

#### 固定資産税の課税台帳の閲覧や記載 事項証明書を取り扱いへの対応を追加 (議案第1号)

地方税法等の一部を改正する法律及び関連法令  
が令和4年3月31日に公布され、同年4月1日  
施行の改正が含まれていることから、御宿町税条  
例等の一部を改正する条例を3月31日に専決処  
分されたものです。

主な改正内容は、固定資産税における課税台帳  
の閲覧および記載事項証明書の交付、省エネ改修  
工事を行った住宅の特例の拡充、商業地等に係る  
課税標準額の上昇幅の改正に伴う規定の整備を行  
うものです。

【全員賛成】

### 補正予算

#### 一般会計補正予算を可決(議案第4号)

歳入歳出それぞれ1,072万5千円を減額し、補  
正後の予算総額は36億2,727万5千円となりま  
した。

主な内容は、人事院勧告及び千葉県人事院会  
勧告等に基づく給与条例等の改正に伴う、特別職及  
び一般職職員の期末手当の引き下げによる人件費  
の調整です。

【全員賛成】

# 議会議員活動情報

(令和4年6月～8月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

## 6月

- 2日 産業建設委員会協議会(第2回)
- 8日 議会運営委員会
- 15日 第2回定例会(日程第1号)
- 17日 野沢委員会
- 20日 いすみ鉄道対策協議会会計監査
- 21日 教育施設検討委員会
- 22日 例月出納検査
- 23日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査・定期監査
- 30日 国保国吉病院組合出納検査

## 8月

- 1日 南房総広域水道企業団運営協議会
- 2日 議会だより編集委員会
- 3日・4日 決算審査

## 7月

- 4日 市町村議会広報研究会
- 5日 水道企業会計決算審査
- 11日 いすみ鉄道対策協議会総会
- 13日 議員協議会(第8回)
- 15日 「社会を明るくする運動」夷隅地区大会
- 16日 プール開き／海開き
- 21日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合決算審査
- 22日 例月出納検査  
議会だより編集委員会
- 25日 民生委員推薦会
- 26日 布施学校組合出納検査・決算審査  
教育施設検討委員会
- 27日 国保国吉病院組合出納検査



## お詫びと訂正

町議会だより第204号(令和4年6月発行)の2ページに誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

- 児童館、御宿台区児童遊園施設の児童遊具等購入

(誤) 5,074万円

(正) 508万円



第3回定例会

開会予定日

9月14日(水)



# ～こうなったらいいな御宿～

## 議会だよりの表紙決定

第2弾

前号に続き、御宿町が「こうなったらいいな」「こんなことが出来たらいいな」をテーマに絵やイラストを描いていただきました。

中学生の部では58名から応募があり、今回も想像力豊かで夢あふれる作品が多数ありました。

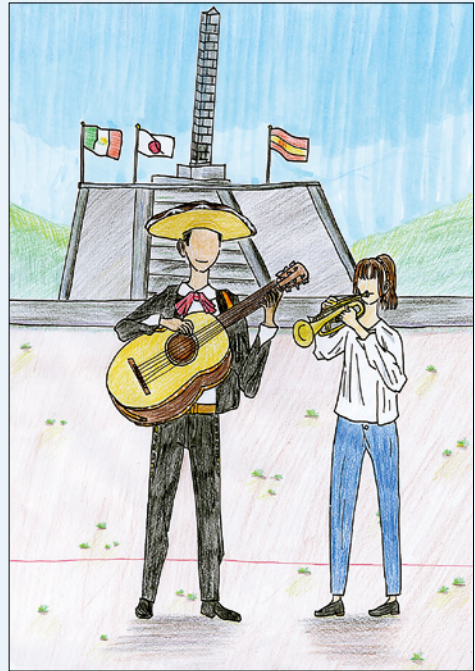
佳作



御宿中学校3年生  
佐藤 すみれさん

【イラストへの想い】  
海がきれいな御宿を描きました。みんなで御宿の海を知ってもらえるよう頑張りたいです。

佳作



御宿中学校1年生  
米本 結愛さん

【イラストへの想い】  
昔からある歴史を大切に、異なる文化で交流を深め合うそんな町がいいなと思います。

引き続き高校生、一般の方から絵・イラストを募集します

詳細はこちら



町 HP

★町ホームページ (<https://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 Tel 0470-68-2515



### 編集後記

議会だより編集委員会のメンバーで参加した議会広報クリニック(9頁参照)では、講師より具体的なアドバイスを多数頂くことができました。

今号では新たな工夫として、議案審議の様子を一部でもお伝えできるように、審議における質疑の抜粋をQ&Aという形で掲載したほか、見出しについても、より短い言葉で簡潔になるよう留意しました。

まだまだ発展途上だという認識を常に持ちながら、よりわかりやすく、親しみやすい議会だよりを皆様へお届けできるように、次号以降も改善を重ねて参ります。

ご意見・ご感想などお寄せいただけますと幸いです。お待ちしております。

議会だより編集委員会

北村 昭彦